

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社



水仙は色や形など様々な種類があります。少しうつむき加減に咲く姿が何とも愛らしいです。

「コロナウイルス収束に期待」
 春の天気は三寒四温と言われるくらい、寒さと温かさを繰り返しながらゆっくりと春らしい日和となってきました。

今年には新型コロナウイルスの世界的蔓延により、当施設でも大きな影響が出ています。既にご案内のように、「しだれ桜の里まつり」並びに「さくら巡りツアー」をやむなく中止と致しました。楽しみにして下さっていた皆さんには誠に申し訳ありません。また、教室の開催についてですが、鳥取県内に陽性患者が発生していない現状では、対策を施しながら予定どおり開催しています。今後、受講生の健康を維持することが困難だと判断される場合は、一時的に休止することも考えています。

さて、コロナウイルスの感染は、基本的に飛沫感染と接触感染です。空気感染ではないので極度に恐れず正しく恐れて頂きたいと思います。手洗いを十分になさって、口や鼻から細菌が侵入しない様に手だてをお願いしますが、何かと社会全体が萎縮し、経済活動も停滞していますが、徐々に通常を取り戻せる様努力したいものです。

受講生募集

※申し込みは、4月 1日(水)から先着順にて受付け、定員になりしだい締め切ります。
 ※受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
韓国料理を作ろう! 「宫廷料理アレンジ クジヨルパン他」 調理師 西尾 春代さん	4月19日(日) 午前10:00~午後13:00	1回	28名	600円 (要材料費)
Café 風ごはんでlunch! 「新じゃがいもと桜鯛のアクアパッツァ他」 管理栄養士 小田 秀さん	4月25日(土) 午前10:00~午後13:00	1回	24名	600円 (要材料費)

今月の休館日

4月6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

お知らせ

- ① 4月11日,12日に予定しておりました『しだれ桜の里まつり』並びに4月2日,8日,15日に予定しておりました『桜めぐりツアー』は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、中止いたしました。
- ② 伯耆しあわせの郷で開催予定の各種教室は、十分な対策を講じたうえ、開催します。
※伯耆しあわせの郷で行っている対策
 - ・アルコール消毒液の設置
 - ・次亜塩素酸によるドアノブの拭き上げ
 - ・トレーニングルーム床を1日3回次亜塩素酸により、拭き上げを行っています。
- ③ 県内にコロナウイルスが蔓延し、受講者の健康が守れないと判断したときは、一時的に開催を休止することがあります。

新型コロナウイルス感染症の予防対策

冬は、風邪やインフルエンザなど感染症が流行しやすい季節。
新型コロナウイルス関連肺炎も、これらの感染症と予防対策は同じです。

1 感染経路を絶つ！！

① こまめな手洗い

帰宅後、調理の前後、食事前など
石けんを使って洗いましょう。
手指のアルコール消毒も有効です。

② うがい

帰宅後等に行いましょう

③ 咳エチケット

咳やくしゃみをするときは、マスクやハンカチ
を使って口や鼻をおさえましょう。

④ 人込みを避ける、不要不急の外出は控える



2 健康管理の徹底！

①十分な睡眠とバランスのよい食事をこころがけ免疫力を高めましょう。

②室内は適度な湿度を保ちましょう（50～60%）

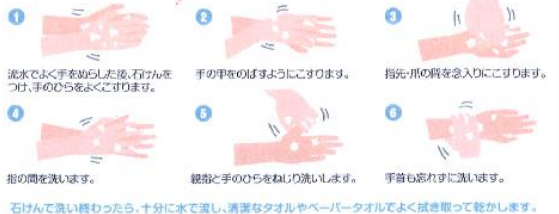
裏面もご覧ください

！ 感染症対策 へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い

正しい手の洗い方



② 咳エチケット

3つの咳エチケット



正しいマスクの着用



《相談窓口》

中部地区発熱・帰国者・接触者相談センター（倉吉保健所内）

（電話）0858-23-3135（24時間対応）

※「感染したかな」と思ったら、医療機関を受診する前に上記にご相談ください。

各種教室作品展（後期）を開催しました

3月7日～22日まで展示ホールにて各種教室作品展を開催しました。

絵画教室、和布細工教室、織物教室、竹細工教室、関金陶芸教室の生徒さんが作成された7教室の123点を展示しました。

展示作品は教室で作成された、人物画や風景画、1年かけて織り上げた、緋の着物などの力作ばかりで、来場されたお客様は、作品の出来上りのレベルの高さに驚きながら作品をご覧になっていました。



仏師 和よとときめく会 仏像展

「雪駄の似あう 仏師 和よ」開催



3月14日～22日まで倉吉淀屋で仏師和上とときめく会仏像展が開催された。会場には小谷和上さん（仏像教室講師）と仏像教室の生徒さんの作品が展示された。会場では和上さんが来場者に仏像の材料になる木と、建築材の木との価値の違いや、のみだけで仕上げる重要性を丁寧に説明されていました。

また、15日にはおはぎの振る舞いや、三朝あつたか座による三味線の演奏なども行われ、沢山の来場者でにぎわいました。



「倉吉文芸」奨励賞受賞報告



神野恭子さん（文芸教室）が、2019年度「倉吉文芸」短歌の部門で奨励賞を受賞されました。作品は「倉吉文芸64号」として冊子にまとめられ、編集委員会事務局と今井書店で販売されます。

受賞作品

パンテオン広場で食べるカルボナーラ

赤いバラ売る男近づく

キャラボクの赤い実一つ食べてみる

オコジョの気分で種を落とすも

民踊教室生徒募集中

4月開講の民踊教室の受講生を募集しています。講師に新しく 荒井富佐子さん（民踊3級公認指導者）を迎えて開催します。年齢に関係なく誰でも気軽に踊れる民踊は心と体の健康づくりに最適です。さあ、皆さんと一緒に踊りの輪に加わりましょう！

開催期間 4月～9月

開催日 毎月2・3木曜日

時間 午後1時～3時30分

受講料 7,200円（12回）



ロシア極東地域

鳥取県サポーター来館

3月3日、県のロシア極東地域鳥取県サポーター育成事業参加者8名が、倉吉緋の機織りや草木染、着物着付けなどの日本文化体験のため、当館を訪問されました。

今回の参加者は、皆さんロシア・ウラジオストクの社会人・大学生、で日本語はとても上手く指導者とのコミュニケーションもスムーズに楽しく体験されました。

機織り体験を終えた女性らは、展示していた緋の着物に興味津々でしたが、技術の習得に2年以上、制作に1年以上と説明すると、残念そうな表情が印象的でした。



《今月のピックアップ情報》



トレーニングルームに設置してありました健康器具（機材）を撤去し、トレーニングルームのスペースを広くご利用頂けるようになりました。

この度の保健センター移転に伴い、移転後の廃材を利用してウッドプランターを制作しました。

※多目的研修室(2F)の一般貸出ができるようになりました※

◇4月から、多目的研修室（管理棟2階）が、他の研修室（会議室と同様に一般貸出が可能となりました。少人数のミーティング、研修会の控室等幅広くご利用いただけます。



(利用料金：円)

9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00
1,320	1,850	2,640

編集後記

いよいよ桜の季節ですね。3月14日に開花が確認された東京では、統計開始以来最も早い開花となりました。この分だと「郷だより」が皆さんの目にとまる頃には、満開あるいは散り始めかもしれません。しかしながら、今年は新型コロナウイルス感染防止対策により各地で桜まつりが中止となつています。東京では、花見宴会自粛要請が出ているほどです。今の状況からすると致し方ないと思いますが、ふとお花見の定義ってなんだろうと調べてみると『主に桜の花（梅や桃の花でも行なわれる）を鑑賞し、春の訪れを寿ぐ日本古来の風習』とあり、さらに概要として『独りで花を眺めるだけでなく、多人数で花見弁当や酒を愉しむ宴会を開くことが伝統的である』との注釈も。やはり宴会は切り離せないのかもしれませんが、今はソースや醤油の焦げる香りも飴菓子の甘い香りも無い公園をウォーキングしながら桜の花を愛でるのが、節度あるお花見かもしれません。

(H)